

CC

Cinderella lub



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



どうして
彼女が…

ん、
ぐはっ

あ
しる



なんで
こんなことか…



ああ…
そうだ…

ごめんなさい…
プロデューサーさん…

これは全部…

俺のせいだ

入るぞ

カギヤ

あ プロデューサーさん
おはようございます…

おう
ちよつと時間
いいか？

実は文香に
会いたって
人がいてな

どういった
お方なのでしょう？

同じ業界人で
すごい方なんだが

ただ…
あまり文香には
合わせたくはない
というか…

？

いや…あの人仕事は一流
なんだが…その…
あまりいい噂を聞かないんだ…

プロデューサーさん

噂というのは
すべて事実という
訳ではないですし

お話ぐらい
聞いて損は
ないと思いますよ



はじめまして
鷺沢文香です…

いやー噂通り
美しいお方だ

今日はわざわざ
お時間作ってもらって
すまないね



あの…ここは？

ここは僕の経営
しているお店でね

文香さんが
来るので
今日はお休みに
しました

なるほど…



まあ詰まる話は後にして
こちらでも飲んでください
私の店のオリジナルです

あ…ありがとうございます
ございます

とても紳士的では
ないですか…
やはり噂なんて
当てになりませんね…



鷺沢さん
起きてください

ん…

え!?



よかった
無事に目が覚めましたか

…!?あなたは!!



な…なにこれ…



なにを...んっ!?

ブクンッ

おやおや...
思ってたより気の強い方だ...
でもすぐに気が変わりますよ

な...何をしてるんですか
早くこれを解いてください



なにこれ...
身体が熱い...

ふふ... やつと薬が
効いてきたみたいですね

薬...?

これ面白いんですよ
こうして少し触るだけで...

スー

ほお

はあ

おアッ

いん

びりり



ないでしょ!!

ズガン

あ

びり

ズ

ズ



あつ

どうですか
突くたびに
イってしまう感覚は

まあ
無理もないか…

はは
もう返事もろくに
できなくなりましたか

ならば心行くまで
この時間を
楽しみましょうか

ズンズン

ズン
ズンズン

ズン

びり

びり

びり

びり

ズン



さあ！
派手にイっちゃって
ください!!!

アッ

アッ

ビク



最高ですね：
さあまだ夜は始まった
ばかりですからね

それに今日だけでは
なくこれから先も
よろしくお願いしますね

アッ

アッ

アッ

それから私は何度も
犯され続け

この夜の写真をネタに脅され
事あるごとに私は
彼の慰み者にされました

この呪縛からは逃げられな
らばせめてプロデューサー
にはバレずにしよう

この姿を見たらきっと
彼は自分自身を責めて
しまうだろうから...





いやー文香さん
だいぶ上手になりましたね

…あなたが
無理やり
させてるんでしょ

あ…そうそう
実は今日
ゲストを呼んでいてね

え？…ゲスト…？

スガ



文香…
お前ら…なにやって…

あっ
あっ…

プロデューサー…
なん…で…



てめえ
文香になにしやがった!!!

まあ落ち着いて
くださいよ…

これは彼女の望んでいることなんですよ？

は？

違います!!
これはあの人に薬をもらわれて今も無理やり…

本当に？

実はね最初の一回以外は薬を使ってないんですよ

…うそ

あなたは私の作ったきっかけで気づいただけなんですよ

自分が快楽を求めていることに

違う…私は…

ならばこうしましょうか

彼と一緒にここを出て
もとの生活を送るか

自分に正直に
なるか

戯言いってん
じゃねえ!!!

覚えとけ
この件は
ただじゃ終わらせ
ねえからな!!

…プロデューサー

ごめんなさい

…え？

文香
さっさとこんなところから出るぞ



この男の噂は
知っていたんだ

冗談…やめろよ…

私…もうこれ無しじゃ
駄目みたいです…



私何を言ってるん
だろうって思っ
てるんです…

でも…



頭の中がセックスの
ことばいっばいなんです…

今もここの
疼きが

止まらないんです…
早くここに入れて
欲しくてたまらないんです♡

だからこれは
全部俺のせいだ…



いやー
せっかく来てくれたのに
我々だけでってのは
いかななものかと
思いましたね

は？

私はあなただけで
いいんですけど…

やめてくれ…
これ以上俺を
苦しめないでくれ…

まあプロデューサーさんも
準備できてるようですし…

なのに
どうして俺は…

文…香…
や…やめてくれ…

では…
さっそく…

こんなにも
興奮して
しまっているんだ

いっせー

あー
あー
あー





再開すると
しましょうか!!

それでは
こちらもそろそろ

あはん



だから
お願いします…

今の…
駄目になってしまった
今の私を…
見ていてはくれませんか♡



ああっ…
プロデューサー…



こんなことになって
ごめんなさい…

でももう元には
戻れないんです…





いやあ…
彼逃げるように
ここを出てきましたね

まあ自分のパートナー
がこんな姿になれば
あたりまえですか

だから
ぜひここで
働いてみませんか？

今のあなたなら
きっと気に入って
くれますよ

あなたと同じ
アイドルの方も
多数在籍してまして

実はここ
普通のお店では
ないんですよ

そうそう
文香さん
実はこのお店で
働いてくれる方を
探していましたね

…はい♡

ぼろぼろ

BOROBOROYA

あとがき

どうも、奥さんと申すものです(´・ω・`)
この度はこの本をお手にとっていただきありがとうございます!!

前作「Cinderella Culb」の過去話を描くとどこかで書いたので
ちゃんと形にしとこうと思いいこの本を作りました。

しかし入稿前にパソコンが初期化してしまう事態があり、
ほとんど終わっていたはずの原稿が消えてしまいました…
ネームだけは非難させていたのでそれを元に締め切りまでの
48時間でなんとか形にはできたかなと思います。
その48時間生放送をしてお付き合いくださった方、
本当に心より感謝しています。

そんないろいろあった
作品ですが少しでも皆様に楽しんでいただければと思います。
改めて読んでいただきありがとうございます!

奥さん



奥付
誌名 Cinderella Club 0
発行 ぼろぼろ屋
著者 奥さん
発行日 2018/8/12
印刷 みかんの樹様
twitter @okusan4645
連絡 okusan.4645@gmail.com

※無断複製、転載禁止
18歳未満の方は閲覧、購読をしないでください



BOROBOROYA